

検査時間は大幅に短縮

株式会社清野電子（川越市）

外観検査機の導入による大型プリント基板検査のコスト削減の構築

清野電子は電源機器、制御機器の開発、電子プリント基板の設計、製作などを手掛けている。最新の基板外観検査装置を導入し、基板検査のコストを削減する仕組みを構築した。

従来の検査は人の目による目視で対応していたが、検査時間や不良流失などで限界があった。この検査装置を導入することで、検査時間は大幅に短縮。目視の60分に対して2分となった。再検査の時間を含めても、検査時間は25倍。高効率の検査が可能となった。不良もなくなったという。

基板の検査をより早くより正確にできる。特別仕様により



機械上部にカメラが付いており、基板の実装ミスをチェックする

高さのある基板にも対応できる。

検査装置は機械上部にカメラが付いており、基板の実装ミスをチェックする。検査により良くないと判定された実装部分は管理コンピュータ画面に赤く表示される。

良くないと判定された部分

の判定理由と良くない箇所の詳細も確認できる。

検査に当たる人員も従来に比べ少ない人数で対応が可能。労務コストも削減できる。

同社は高品質、短納期、低価格で製品を提供することに注力している。検査装置を導入したことにより高品質、低コストの基板製作が可能となった。

川越市内の三つの工場で生産することで最適な製作システムを構築している。本社工場は共晶半田基板製作と小型産業装置の組み立て、並木工場は鉛フリー半田基板製作と小型産業装置の組み立て、川越工場は中・大型産業装置の組み立てが中心。3工場で分業することで効率的に生産し、顧客ニーズに対応している。

【株式会社清野電子】

■本社 川越市並木76の14

■代表者 代表取締役 清野大作

■設立 1977年10月

■資本金 1000万円

■従業員数 38人

■電話番号 049(235)3831

「メモ」 川越市に3工場を置く。産業用装置製造に関する一連の製作を手掛けている。少量多品種の試作から量産まで短納期対応する。